

ならはみらい

1
月

迎春＊今年も身体の健康は日々の積み重ねから！

毎年町民の方に表紙を飾っていただいている季刊誌♪今年は、交流館などで開催している「元気アップ教室」の参加者皆さんにご出演していただきました！どなたでもできる簡単なストレッチやボールを使った体操など日々取り組まれています！皆さんご協力頂きありがとうございました！



“ならはみらい”的最新情報を季節ごとにお届けします！

- P.2 ごあいさつ・ならはみらい事業相関図を紹介
- P.3 ここ最近の笑ふるタウンニュース1・2・3!
ディープな人。続編☆過去登場した方のその後は？
- P.4 ならは応援団・ふるさと案内人活動報告
最新情報をpick up！
- P.5 “子育てと仕事”について職員にききました。
みらいスタッフが紹介！イマドキ“ならは事情”
- P.6 表紙記事をふかぼりっつ！ 等

一般社団法人ならはみらい

2014年6月末にまちづくり会社として設立。「きずな・安心・活力」この3つの基本理念のもと、町内外から応援をいただきながら町民自身が主体的に関わりを持ち、住みよい暮らしどよう様々な事業に取り組んでいます。

成長へ、新たなる一步



あけましておめでとうございます。

昨年は新型コロナウイルスの蔓延、コロナ禍でのイベント開催、ワクチン接種などコロナと共に共存しながらできることを模索する年となりました。

ならばみらいでは、震災10年からの新たなる1年目ということで、まちづくり会社として事業別の取組方針を見直しました。復興期を超え、成長期に入った11年目。今一度、会社としての方針を振り返り、現在の町の状況を見定め、成長期に合った事業展開をしていくことが狙いです。



代表理事 渡邊 清

新規事業へのアプローチはもちろん、既存事業の磨き上げにもより一層力を入れ、成長期の地盤固めをしていく所存です。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

ならばみらいの事業相関図をご紹介します！

ならばみらいの事業同士の相互関係がひと目でわかるように、ビジュアル化【図1】しました。町民活動活性化事業から移住促進事業等の複数の事業やプロジェクトを展開するなかで、全体像の把握や各種事業の位置付けを明確にし、取組をアップデートしています。町とともに魅力ある“まちづくり”を推進してまいります。

凡例:担当係

移住促進

企画事業

施設管理

総務

檜葉町の賑わい創出

町民や民間が主体となり、新たなきずなを育み、生きがいの持てるまちづくりを目指す

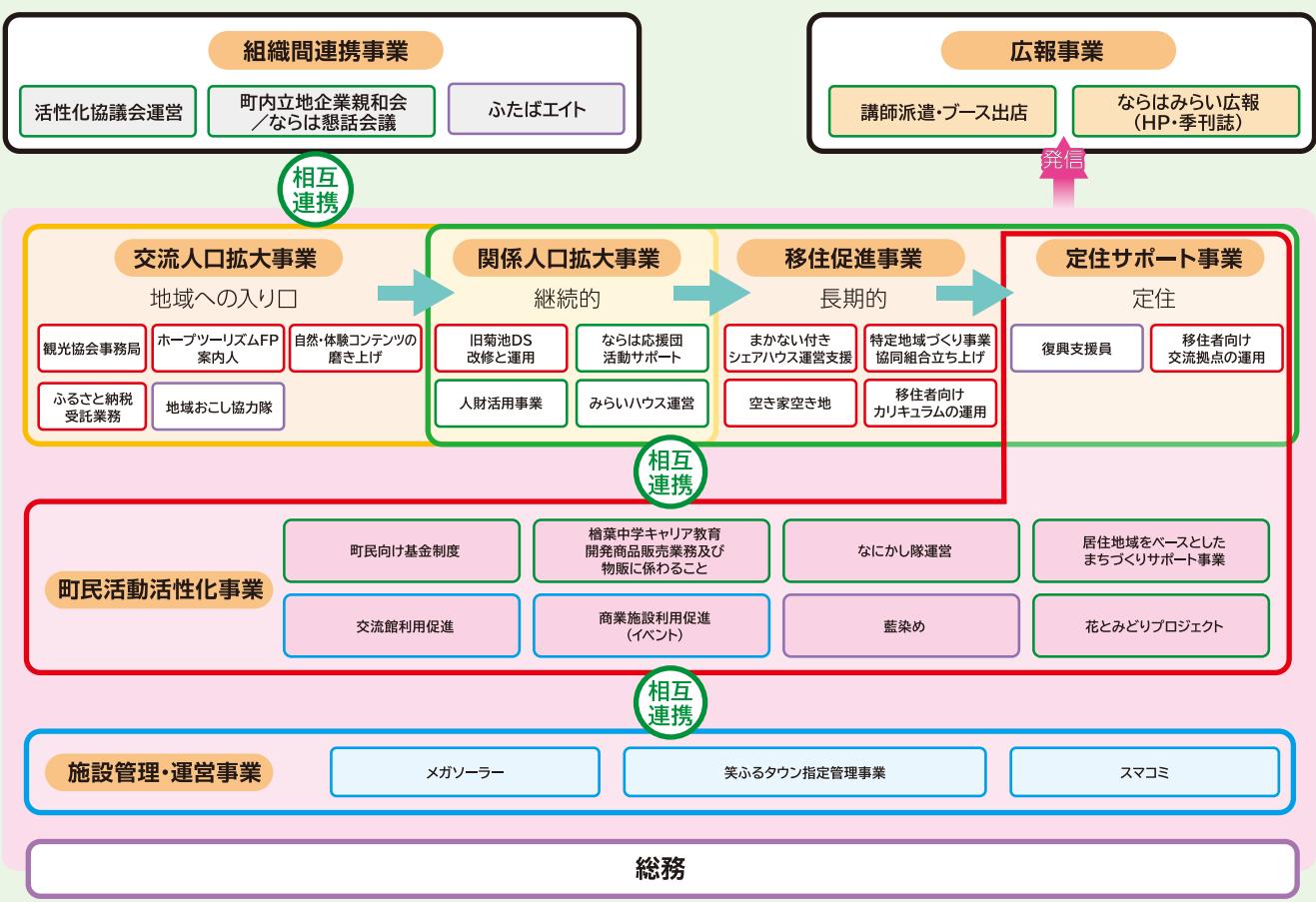


図1:ならはみらい事業相関図

» 恒例のならSUNフェス開催!



10月30日(土)に「ならSUNフェス2021~産業文化交流祭」が行われました。従来の産業祭に「文化」を加え、町民の方々の「文化祭」としても楽しんでもらえた一日でした。

» 笑店街☆200万人突破!



11月20日(土)にここなら笑店街テナント会主催で200万人突破記念大抽選会を行いました。各テナント賞をはじめ観光協会賞マニーすいとんなど豪華賞品盛り沢山で、大盛り上がりでした。

» 今年も新春イベントを開催!

笑ふる新春イベント 2022

日 時: 1月8日(土)

場 所: ここなら笑店街中央広場&みんなの交流館ならはCANVAS

内 容:

【ここなら笑店街中央広場】

- 大抽選会 9:15~ 空くじなし☆
(笑店街で買い物して参加しよう!)
- 餅つき体験会 ①10:30 ②12:00 ③13:30
(体験すると先着200個記念品贈呈)
- 振舞い 11:00~(すいとん先着200食・ぜんざい先着150食)

【交流館】

- 第3回笑ふるカップ 事前申込み制: 2種目各先着32名
※詳細はHPをご確認下さい。



続編

つながりの深い“ひと”をご紹介! ディープなひと。

続☆過去登場いただいた方のその後を追跡!

過去にインターンで1ヶ月間、檜葉町で活動。現在は卒業研究をするため町内で生活中。そんな2人が企画した“あなたとつむぐ展”いったいどんなものなのか。

日: 檜葉町に来て沢山の方と出会いました。町民の方はもちろん、想いをもって町と関わっている方とも。その中でもっと檜葉を知りたい、一緒に何か作りたいと思ったのがきっかけです。**後:**普段の生活では出会わない人とも沢山会話できる機会を作りました。

日:私は子どもたちが撮った写真を展示して、訪れた方にコメントを貼り付けてもらう企画を考えました。町で出会った素敵な大人の方と子どもたちを繋ぐ空間を作りました。いただいたコメントは子どもたちに渡す予定です。**後:**私は檜葉町の地図上に皆さん

日野涼音さん
東北芸術工科大学
コミュニケーション学部
デザイン学科
4年



後藤采納さん
長岡造形大学
環境デザイン学科
4年

い出やエピソードを書いてもらう企画を考えました。竜田駅周辺の模型づくりに携わったことがきっかけです。“ある人の思い出”が“別人の今”に繋がる瞬間がとても素敵だなって感じています。

日:訪れた方と作るこの展示は最終日が完成品です。

あなたとつむぐ展 【12/3~12/12まで、交流館で実施】

2人には新たな視点で檜葉の魅力を教えてもらいました。今後も檜葉町に関わり続けたいと話す2人。この活動をとおして卒業研究にまとめていくようです。





町外からのチカラで町を元気に!!

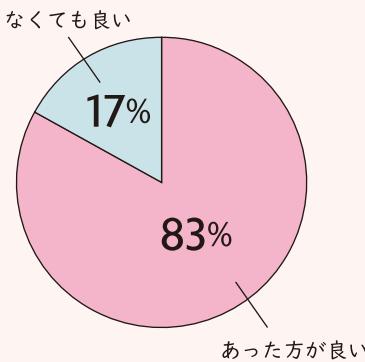
ならば応援団 活動報告♪

今年度の活動をPick upしてご紹介します！

応援団員の活動拠点、“みらいハウス”についてアンケート！

ならばみらいでは、全国の応援団員の方にメールを通じて、檜葉町の魅力やイベント情報など、町の現状を発信しています！今回、新たな試みとして皆さんにアンケートを実施しました。内容は檜葉町で活動する応援団員に欠かせなかった活動拠点“みらいハウス”について！お借りしていたお家を地主の方にお返しし、みらいハウスとしての

今後も町内で活動するため、無料で活用できる宿泊施設があったほうが良いか



役割を終えた今、このような施設は今後必要なのか…。



アンケートでは、やはりまだこのような施設が必要という方が8割。一方でコロナウイルスの影響により新様式となった今は中々難しいのでは？という意見もありました。今後、皆さんのご意見も踏まえながら活動拠点について検討していきたいと思います！

そして、ご協力いただいた皆さんの中から抽選でオリジナルグッズをプレゼントさせていただきました。ご協力いただいた皆さんありがとうございました！



応援団員数
(令和3年12月8日時点)

団体登録 20 団体 個人登録 278 名

檜葉町に想いを持って下さる
“ひと”のつながりを大切に。

Pick up

福島前進団が取材に来ました！

福島県の魅力や復興状況を台湾に向けて発信している、台湾人若者による視察団「福島前進団」が、10月25日から11月1日まで双葉郡に滞在しました。檜葉町にも1名来ていただき、観光・農業・伝統文化・最先端技術などを取材し、SNSで発信していただきました。



発信！

ゆーtifulリニューアル！

檜葉中学校のキャリア教育の一環で、ゆーtifulをリニューアルしました。檜葉町産ゆずのエキスを新たに使い、ラベルデザインを一新！今回新たに詰め替えパックも製作しました。ならSUNフェスでは「檜葉中学校」としてブースを構え、昨年の3倍以上売り上げました。新作はまもなく販売予定です。



完成！

NARAH

震災と復興の歩み、そして今を伝える
ならばふるさと案内人



語り部申し込みも徐々に回復へ！

県外の方を中心に申し込みをいたしていたこともあり、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた昨年は、一昨年の97%減の実施にとどまっていました。しかし、10月以降からは徐々に回復傾向にあり、大学生や企業研修など、3団体26名の方々から語り部の申し込みをいただいています。やっと普段通りの語り部ができるようになってきました。今後の申し込みに期待です！



子育と仕事の両立をサポート！

設立から8年目に突入したならはみらい。

業務拡大に伴い様々な世代や立場のスタッフが仲間になりました。一人ひとりが働きやすい職場でありたいと考え、随時、制度や職場環境を見直しています♪今回は、ならはみらいで初めて、産休・育休を取ったスタッフに、実際に制度を利用した感想を聞きました♪

“コロナ禍でのはじめての出産を控え、不安でいっぱいだったところ、自宅でのリモート勤務を快く認めていただきました。休暇中もスタッフの皆さんがこまめに連絡をしてくれるなどとても気遣っていただいています。子どもが6ヶ月になると同時に、こども園の一時預かりの仕組みを活用。元々仕事にとてもやりがいを感じていて離れたくなかったので、育休をとりながら臨時的に働くことができる制度を使って社内全体の会議等に出席しています。仕事の状況を多少なりとも理解しておくことで、本格的な復職への不安もほとんどなくなりました。復職後も短時間勤務を予定しており、この町での仕事と子育ての両立を実現していきたいという想いを、職場の皆さんに支えていただいています。”



これが「イマドキ」！ “ならは事情”

•ならはみらいスタッフが紹介！

中学生の本当の将来を考えるメンター制度！

移住促進係の森です。NTTdocomoさんにご協力をいただき、中学生の将来と一緒に考える『ならちゅうアカデミー』を実施しました。この企画は、docomoさんの檜葉での研修における提案から生まれたもので、檜葉中学校の希望者13名を対象に、docomo社員と全5回のオンライン交流を開催。10年後のなりたい自分像や、それに対する必要な力などをdocomo社員と一緒に考えました。



今見えている職業・進路だけではないことを知ってもらえていたらうれしいです。

今年もイルミネーションが点灯します！

施設管理係の伊藤です。12/18(土)ここなら笑店街にて今回4年目となるイルミネーションの点灯が始まりました。今年の点灯式では、恒例となる笑店街のお店の特別メニュー販売やいわき総合高校合唱部とゴスペルグループのクリスマスLIVEで会場を盛り上げ大成功！イルミネーションは1/6(木)まで点灯していますのでお早目にお越しください。



※日程の都合により写真は一昨年のものです

当日の様子は、ホームページまたはSNSをご覧ください！！





Fukabori ! 元気アップ教室に参加してみませんか？

今回、表紙でご協力いただいた皆さんには、隔週で開催される「元気アップ教室」に参加されています。



教室前に血圧測定をする様子

元気アップ教室とは、筋力をつけて膝痛や腰痛を予防し、身体と心の健康のために毎日の生活に運動を取り入れる習慣をつけるためのものです。椅子に座ったままできるストレッチなど、Jヴィレッジのトレーナーの方が優しく指導しています。どなたでも簡単にできる内容となっています。皆さん是非参加してみてください！

お問合せ

檜葉町住民福祉課

0240-23-6102

♪ News 最新のニュースをお届け！

お知らせ ならはの「あそびばづくり」進行中

前号でご紹介した移住促進事業に係る「アドベンチャーツアーの造成」。檜葉の自然環境を活かした「あそびをつくる」取り組みになります。進行中なのが地元のサーファーさんを講師に迎えたsup体験。水流の少ない井出川河口を舞台に、先日は檜葉町役場の方々向けの体験会を開催しました。



お知らせ ふたばエイトの情報を発信！

双葉郡8町村のまちづくり会社等からなる“ふたばエイト”がYouTubeチャンネルを開設しました！現在は、震災10年の節目に打ち上げた“追悼花火”的動画を見ることができます。皆さん是非、チャンネル登録を宜しくお願ひします♪



発行者・問い合わせ先

一般社団法人ならはみらい

住所：〒979-0604 福島県双葉郡檜葉町大字北田字中満260番地 みんなの交流館ならはCANvas内

電話：0240-23-6771 FAX：0240-23-6772

Mail:info@narahamirai.com Web:<https://narahamirai.com>



公式ホームページはこちら！



一般社団法人
ならはみらい



みんなの交流館
ならはCANvas



ここなら笑店街

その他、Facebook・
Instagramもcheck!